

平成24年度第2回市民評価委員会議事録

- 1 開催日時 平成24年11月8日(木) 16:00~16:40
- 2 開催場所 市役所3階 応接会議室
- 3 出席者 委員12名(加藤友久委員長、眞鍋昌裕副委員長、秋月伸一委員、加藤照雄委員、石井俊一委員、吉川貴志委員、井石安比古委員、加藤学委員、太田学委員、合田功委員、森岡貞弘委員、伊藤健二委員)、事務局4名(総合政策課 関、小野、小島、曾我部)
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容
 - 1 開会
 - 2 専門部会評価結果報告
 - 3 質疑
 - 4 市民評価委員会の評価の決定
 - 5 その他
- 6 議事録

事務局	<p>本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。それでは、ただ今から第2回市民評価委員会を開会いたします。本日は、4名の委員さんから欠席の連絡をいただいております。2名の委員さんが、まだお見えになっていないようですが、定刻が参りましたので、はじめさせていただきます。市民評価委員会は、委員長が議事進行することとなっておりますので、加藤委員長にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
加藤委員長	<p>皆さんこんにちは。本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>さる8月21日に第1回の市民評価委員会を開催し、その後三つの専門部会に分かれていただいて、これまで審議していただいたわけですが、各専門部会とも積極的なご意見が出て、大変実りのある会だったと伺っています。</p> <p>本日は、評価結果の報告をいただき、その内容について審議し、最終的に市民評価結果として、決定したいと思います。</p> <p>それでは、快適交流・経済活力部会の評価結果について、事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	<p>まず、全体の結果を簡単に説明させていただきます。</p> <p>全４７事業について、それぞれの部会で熱心に議論していただいた結果、「重点化する」が６事業、「手段を改善する」が４事業、「廃止する」が３事業、「現状のまま継続する」が３０事業、「補助事業」が４事業となっております。</p> <p>その内、自己評価結果と市民評価結果が異なる事業につきましては、「緊急雇用東平産業遺産観光案内事業」「中間育成放流事業」「緊急雇用学校図書館支援推進事業」の３事業でございました。</p> <p>それでは、「快適交流・経済活力部会」１７事業の評価結果について、「市民評価委員会評価結果一覧表」に沿って、ご説明させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">〈快適交流・経済活力部会評価結果の説明〉</p>
加藤委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、何かご質問、ご意見はございますか。</p> <p style="text-align: center;">〈質問・意見なし〉</p> <p>それでは、快適交流・経済活力部会の１７事業につきましては、ただいまの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか？</p> <p style="text-align: center;">〈異議なし〉</p> <p>ありがとうございます。それでは、この内容で、経営戦略会議に報告させていただきます。</p> <p>次に、環境調和・健康福祉部会の評価結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、「環境調和・健康福祉部会」１５事業の評価結果について、ご説明させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">〈環境調和・健康福祉部会評価結果の説明〉</p>
加藤委員長	<p>ありがとうございます。ただいまの事務局からの説明で、眞鍋部会長さんの方で、何か補足があればお願いします。</p>
眞鍋委員	<p>評価した事業の中に基金がいくつかありました。他の事業は、単年度予算で評価するのに対し、基金の場合は、長いスパンでの取り組みとなるため、現状の評価表では評価がしにくい。長期間のお金の動きが分かるような表示</p>

	<p>としてほしい。あと、数字が出てきますが、単位をきちんと表示してもらいたい。</p>
加藤委員長	<p>ありがとうございます。他に何かご質問、ご意見はございますか？</p>
石井委員	<p>浮川健康づくり基金積立金の点数が、マイナスになっているのはなぜ？</p>
事務局	<p>分析の中で、「はい」を+1、「どちらでもない」が0、「いいえ」が-1で計算しますので、「はい」よりも「いいえ」の方が多かったことが原因です。</p>
眞鍋委員	<p>先ほども言いましたが、単年度事業と基金のように長期間にわたる事業との差・矛盾が出たんでしょうね。</p>
加藤委員長	<p>マイナスとなると、必要のない事業にも思われるので、表示方法について検討していただきたい。</p> <p>他にありませんか？ないようでしたら、環境調和・健康福祉部会の15事業につきましては、ただいまの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか？</p> <p>〈異議なし〉</p> <p>ありがとうございます。それでは、この内容で、経営戦略会議に報告させていただきます。</p> <p>次に、教育文化・自立協働・計画の推進部会の評価結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、「教育文化・自立協働・計画の推進部会」15事業の評価結果について、ご説明させていただきます。</p> <p>〈教育文化・自立協働・計画の推進部会評価結果の説明〉</p>
加藤委員長	<p>ありがとうございます。ただいまの事務局からの説明で、加藤部長さんの方で、何か補足があればお願いします。</p>
加藤委員	<p>緊急雇用学校図書館支援推進事業については、昨年に引き続いて取り上げました。PTA会長さんのご希望も強かったのですが、27校で4人は少ないと思いますので、出来るだけ機会均等になるよう、取り組んでほしいとい</p>

	うことで報告していただきたい。
加藤委員長	昨年度、重点化すると市民評価委員の評価に対して、何も変わっていないとの意見もありますが、これまで、どのような取り組みをされたのか？
事務局	昨年までは、4人の支援員が、4校に張り付いた状態でしたが、市民評価委員会の意見を踏まえ、今年度からは、4人が全校をローテーションで回ることとしており、機会均等に努めています。
加藤委員長	それは改善に繋がっているのですか？
事務局	これまでは、4人の支援員を固定していたため、他の学校には関わっていませんでした。それを各学校を回ること、均等化を図り改善をしています。ただ、広く浅くとなってしまうので、専門部会の意見としては、人を増やして充実させてほしいということですので、経営戦略会議に報告させていただきます。
加藤委員長	加藤部会長さん。それでよろしいですか？
加藤委員	そうですね。増員のことは予算的なこともあるとは思いますが、昨年取り組んだ4校と、他の学校の差がなくなるよう取り組んでいただきたい。
加藤委員長	他にご意見はありませんか？
加藤委員	今年は、議事録（Q&A）をつけてもらっているが、評価結果だけにとらわれるのではなく、Qの部分で市民の意見・思いが表されている部分だと思います。昨年より改善されていて良かったと思います。
加藤委員長	他にありませんか？ないようでしたら、教育文化・自立協働・計画の推進部会の15事業につきましては、ただいまの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか？ <異議なし> ありがとうございます。それでは、この内容で、経営戦略会議に報告させていただきます。

加藤委員長	<p>その他、行政評価全般について、せっかくの機会ですので、何かご意見があればお願いします。</p>
吉川委員	<p>先ほどのQ & Aは公開するのですか？</p>
事務局	<p>いえ、評価結果一覧表については公開しますが、Q & Aについては、公開する予定はありません。</p>
眞鍋委員	<p>今年から、協働の視点を設けてくれていますが、これからの行政は、協働がますます重要になってくると思うので、行政と市民とで、どのような協働の仕方があるのか、どのようにしたいのかをもっとPRする機会を設けていただければ、市民にも定着していくと思う。なんでも自治会にもっていけばよいというとらえ方をされると困るが、様々な機会をとおして、市民の認識を高めるような働きかけをしていただきたい。</p>
加藤委員長	<p>それでは、事務局の方でも、協働の在り方について検討していただいて、経営戦略会議の報告・結果も踏まえたくうえで、報告していただきたいと思います。</p>
加藤委員長	<p>それでは、各委員さんから賜りましたご意見等につきましては、11月26日に行われる経営戦略会議に報告していただくとともに、主管課及び事務局において、十分に検討していただき、改善が図られるよう次年度以降の取り組みに生かしていただきたいと思います。また、経営戦略会議での決定を受けた後、事務局から結果を年内に郵送していただけるようです。</p> <p>私たちが行った評価結果がどのように予算に反映されたのかについては、予算案が策定されました後、事務局から説明していただく予定としております。</p> <p>それでは、他にないようでしたら、これで本日の市民評価委員会を終了いたします。ありがとうございました。</p>